

# 「小河内」便り 第48号 平成29年7月

特定非営利活動法人 小河内プロジェクト（理事長 安福孝昭）



連絡所 〒731-1171 広島市安佐北区安佐町小河内4579-3

安佐小河内集会所

TEL&FAX 082-835-0831

ホームページURL <http://ogauchi.web.fc2.com/>

暑中お見舞い申し上げます。

7月は夏本番、連日30度を超える夏日や猛暑が続いております。

この暑さに人間だけでなく、動物や野菜も悲鳴を上げているようです。

熱中症や水の事故等が連日のように報道されています。自分の身は自分で守る、これが基本ですが、お互い他人にも気を配り、助け合っていきましょう。

## 目次

第2回田舎暮らし体験塾（6月3日）	P 1～2
第3回田舎暮らし体験塾（7月8日）、交流会（7月29日）	P 2
小河内情報 ①地区一斉清掃（7月）	P 2
②シニアクラブ活動（社協主催）	P 3
③小河内各地の標高	P 3
④牛頭山について	P 3～4
⑤小河内どどん夏祭り（コミ協主催）	P 4
⑥涼、一服	P 4
編集後記	P 4

## 第2回田舎暮らし体験塾

6月4日（土）第2回田舎暮らし体験塾を行い、塾生18名、スタッフ7名が参加。午前には地域資源観察会を中川徹也理事が三谷集落の棚田や自生の植物を説明しながら小河内弥太郎を祀る殿之城霊神社に参拝、首塚に植えたと伝えられる松やお墓を見学、その後西福寺を見学。午後は枝豆やキャベツ、さつま芋の植え付を行なった。



三谷の棚田



殿之城霊神社



首塚とお墓



さつまいもの苗を植える



草取り



枝豆に追肥

## 第3回田舎暮らし体験塾

7月8日（土）の第3回体験塾当日は大雨が予報されていたが、雨は降らず予定通り実施。農業体験（じゃが芋収穫、とうもろこしの防鳥ネット張り、枝豆の試し収穫、ひまわりの種まき、草刈等）弥太郎ハウスの改修（トイレ前のフローリング張り）等を行った。その後、自由参加で農園の草刈、草取り、枝豆の収穫等を行った。



トウモロコシに防鳥ネット張り



じゃが芋の収穫



トウモロコシの収穫

## 塾生、スタッフ、地元住民で交流会

7月29日にはトウモロコシを収穫、塾生、スタッフ、地元住民24名が参加して採りたてのトウモロコシや肉、野菜でバーベキュー、暑気払い、楽しい交流会を行った。



収穫したトウモロコシ



美味しく焼けました



交流会

## 小河内情報

### ①地区一斉清掃（公衛協主催）

7月各集落で草刈りや水路清掃、ゴミ拾い等一斉清掃が行われた。写真は小峠集落の清掃（16名参加した）



## ②シニアクラブ活動（社協主催）

高齢者の健康づくりや親睦活動を行っているシニアクラブ、7月25日、そうめん流しが行われ、参加者は夏の風物詩を楽しんだ。



## ③小河内の標高

地点	標高 (m)	地点	標高 (m)
小浜 (小河内駅跡地)	75・6	小河内小学校	約290
小峠集会所	約167	野外活動センター	約405
万福寺	約193	楓原 (渡辺宅、桜窯)	約340
黒瀬 (松田宅)	約355	西部集会所	約308
(中田宅)	約405		
本郷 (郵便局)	約250	大釘 (集会所)	約352
		(上西宅)	約405
三谷集会所	約290	箕越 (大升宅)	約340
横山谷集会所	約340	滝山	692
小河内集会所	約265	牛頭山	689

小河内の一番高い地点（上西宅、中田宅405m）と小河内の一番低い地点（小河内駅跡75・6m）の高低差は約330mある。

## ④牛頭山について

牛頭山は双頭山で小河内牛頭山（689m）と飯室牛頭山（672m）がある。

地図には低い方の飯室牛頭山が掲載され、何故高い小河内牛頭山（689m）が地図に掲載されていないのか、と小河内出身で現在神奈川県内在住の河北幸夫氏から指摘があり、次の様なメールを頂きました。“広島県観光ガイドマップに小河内の牛頭山が672mと表示されています。ご存じのようにこの数字は、三角点のある飯室牛頭山の表示で、高い方の小河内牛頭山689mを表示すべきで、現に登山者は小河内牛頭山のみに登山しており、飯室牛頭山には登らず、小河内牛頭山に広島市が設置した表示版（689）と異なることで、違和感を覚えるでしょう。県の観光課が作成しているようですので、異議を申しこまれたら良いのではとおもいます。そして、

だわらず、一般の人は三角点に多くの興味を有していません）、また、之と一緒に、牛頭より3メートル高い滝山も表示すべきです。（100mも低い間野平の冠山が記載されています）なお、以前私が国土地理院に指摘したことは、そこが発行した地図（加計）における、三角点（672m）の位置が小河内牛頭山にあることを指摘し、以降発行する地図には正しくする旨の回答と情報の提供のお礼と陳謝の表明を頂いております。”以上河北氏からの全文です。

私（迫田）も小河内地区の牛頭山は16世紀の武将小河内弥太郎の居城として歴史があり、NPO法人小河内0プロジェクトはこれをまちづくりの資源として活用している重要な資源である、と国土地理院に照会、6月30日下記回答を頂きました。

“国土地理院では、山名などの自然地名につきましては、地元自治体に確認のうえ、地図に表記しています。ご指摘の「牛頭山」についても、地元自治体に確認のうえ、現在地図に表記していますが、再度地元自治体にも確認をして、現在の表記位置と異なることが確認できれば、表記を修正することを検討いたします。ご指摘ありがとうございます”

〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 国土交通省 国土地理院 [基本図情報部] お問い合わせ担当

## ⑤小河内どんどん夏祭り（主催 小河内コミ協）

日時 8月13日（日）18:30

会場 旧小河内小学校グラウンド

カラオケ、おしり相撲、ビール、ラムネ早飲み、盆踊り、抽選会、花火等、お楽しみがいっぱい、ご家族、お友達と一緒に出かけ下さい。

## ⑥涼 一服



安楽寺様の法語（7月22日撮影）



小峠、大仏溝の蓮（7月23日撮影）

## 編集後記

先日の中国新聞に、I・Uターンの意味は「数」ではなく「力」、地域や住民に対する影響力だと思ふ、とローカルジャーナリストの田中輝美氏の意見が掲載されていました。

移住しなくても、地域の普段の暮らしの価値に光を当て、夢や希望を与え、勇気づけ、住民の心に火を付け、地域課題と一緒に知恵を絞る仲間、応援団の人材を「関係人口」と呼ぶ、と言っています。イベント等に立ち寄る「お客さん」ではなく、関係人口は仲間、対等の付き合い、だから地域課題にも同じ目線で考え、動ける、と。塾生の皆さんは、住む地域は違っても小河内のことを心配して下さる、ありがたい人財。住民登録人口は減っているが、関係人口が増える、これが小河内の元気のもとだろう。(S)